

chronic enteropathy associated with SLC02A1 gene (CEAS)の胃粘膜病変の内視鏡像と 病理学的な特徴の解明

研究分担者 松本主之 岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科消化管分野 教授
研究協力者 細江直樹 慶應義塾大学医学部内視鏡センター 講師

研究要旨：

chronic enteropathy associated with SLC02A1 gene (CEAS)の上部消化管内視鏡画像を全国から集積し、その内視鏡画像の特徴を解析する。さらに胃病変の生検検体がある場合は病理検体(プレパラート)も集積し、内視鏡所見と病理所見を対比し、その成因を明らかにする。内視鏡所見はアトラスを作成し、広く公表する。

共同研究者

緒方晴彦（慶應義塾大学医学部内視鏡センター）
長沼 誠、金井隆典（慶應義塾大学医学部消化器
内科）久松理一（杏林大学医学部第三内科学）
大宮直木（藤田保健衛生大学消化器内科）安川
重義（福岡大学筑紫病院消化器内科）平井郁仁
（福岡大学筑紫病院炎症性腸疾患センター）田
邊 寛、岩下明德（福岡大学筑紫病院病理部）平
野敦士、梅野淳嗣、江崎幹宏（九州大学病態機能
内科学）

A. 研究目的

chronic enteropathy associated with SLC02A1 gene (CEAS)の小腸病変の内視鏡的な特徴は明らかになりつつあるが、胃粘膜病変の内視鏡像は不明な部分が多い。そこで診断確定済み CEAS 症例の上部消化管内視鏡画像を全国から集積し、その内視鏡画像の特徴を解析する。さらに胃病変の生検検体がある場合は病理検体（プレパラート）も集積し、内視鏡所見と病理所見を対比し、その成因を明らかにする。内視鏡所見はアトラスを作成し、広く公表する。また、2016年3月に発刊した CEAS 画像診断アトラスも約2年を経過し、症例の

入れ替え、遺伝学的に診断の確定した症例の表記の変更を主とした改訂を行う。

B. 研究方法

事前に各施設における倫理委員会の承認を得た後、「難治性小腸潰瘍の診断法確立と病態解明に基づいた治療法探索」班（松本班）で行った全国調査より、診断確定済み CEAS 症例を登録した施設に対し、内視鏡画像、病理検体の提出の依頼をし、集積する。同時に、臨床データ（性別、年齢、発症年齢、既往歴、家族歴、採血データ、罹患部位）を集積する。内視鏡画像解析、病理所見との対比（プロスタグランジントランスポーターの発現の免疫染色を含め）を行う。さらに集積した胃画像アトラスを作成し、小腸病変に対しては前回作成した CEAS 画像診断アトラスを改訂する。

（倫理面への配慮）

本研究は各施設の倫理委員会の承認の後に研究を行う。個人情報の保護にも十分に配慮し、各施設間のデータのやり取りには匿名化情報を用いる。

C. 研究結果

平成 29 年度は、本研究計画の発案、研究体制の構築を行った。さらに慶應義塾大学における倫理委員会申請を行った。

D. 結論

平成 29 年度は、本研究計画の発案、研究体制の構築を行った。さらに慶應義塾大学における倫理委員会申請を行った。次年度は他施設の倫理委員会の承認、画像、病理検体の収集、画像アトラスの改訂を行う。

E. 健康危険情報

なし。本研究に起因する有害事象を認めず。

F. 研究発表

1. 論文発表

1. Nakazato Y, Naganuma M, Sugimoto S, Bessho R, Arai M, Kiyohara H, Ono K, Nanki K, Mutaguchi M, Mizuno S, Kobayashi T, Hosoe N, Shimoda M, Abe T, Inoue N, Ogata H, Iwao Y, Kanai T. Endocytoscopy can be used to assess histological healing in ulcerative colitis. Endoscopy. 2017 Jun;49(6):560-563. Epub 2017 May 4.
2. Hosoe N, Ohmiya N, Hirai F, Umeno J, Esaki M, Yamagami H, Onodera K, Bamba S, Imaeda H, Yanai S, Hisamatsu T, Ogata H, Matsumoto T; CEAS Atlas Group. Chronic Enteropathy Associated With SLC02A1 Gene [CEAS]-Characterisation of an Enteric Disorder to be Considered in the Differential Diagnosis of Crohn's Disease. J Crohns Colitis. 2017 Oct 1;11(10):1277-1281.
3. 細江 直樹, 緒方 晴彦, 宮永 亮一, 木村 佳代子, 高林 馨, 長沼 誠, 久松 理一, 今枝 博之, 岩男 泰, 金井 隆典, 松本 主之
【非特異性多発性小腸潰瘍症/CEAS-遺伝子異常と類縁疾患】 非特異性多発性小腸潰瘍

症/CEAS の内視鏡所見

胃と腸 (0536-2180)52 巻 11 号

Page1423-1429(2017.10)

2. 学会発表

1. 細江 直樹, 緒方 晴彦, 金井 隆典
拡大シングルバルーン小腸内視鏡、プローブ型共焦点レーザー内視鏡を使用した小腸観察, 第 103 回日本消化器病学会総会, 2017 年 4 月, 東京

G. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む)

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし